

〔特徴〕

建学の精神及びアドミッションポリシーを理解したうえで、本学を志望する明確な動機と神奈川県で社会に貢献しようとする強い意志がある者を選抜する入試制度である。

【1. 募集人員】 10人（6年制7人・4年制3人）

【2. 出願資格】 (1) 神奈川県内の高等学校または中等教育学校を令和6年3月31日までに卒業見込みの者または卒業した者（卒業・修了3年未満の者）、もしくは神奈川県の在住者。

(2) クラス担任評価票を提出できる者。

本学の教育理念・教育方針および教育内容を十分に理解し、自己の目標達成のための勉学に強い意欲を持ち、合格した場合、必ず入学する意志のある者。また、将来、神奈川県に社会貢献したいという強い使命感を持つ者。

【3. 出願期間】

第1回	令和5年9月1日(金)～令和5年10月6日(金) 締切日必着
第2回	令和6年2月19日(月)～令和6年3月13日(水) 締切日必着

6年制学科と4年制学科を併願して出願する場合は、2つの受験番号を付与するため、6年制と4年制のそれぞれで出願してください。なお検定料は同一入学試験のため、受験1回につき1件でかまいません。

※ 総合型選抜(地元枠)第1回と総合型選抜(社会人)は同日実施の為、同時に受験することはできません。

【4. 検定料】

■初回検定料：30,000円

【複数回受験割引】

本学の入学試験を複数回受験する場合、割引が適用されます。1回目の出願では30,000円、2回目以降は、どの入試区分でも15,000円となります。

*一旦振込まれた検定料はいかなる理由があっても返金できませんのでご注意ください。

【5. 出願書類】

①調査書	<p>○文部科学省所定の様式により作成し、厳封したもの</p> <p>※高等学校生徒指導要録の保存期間の経過および廃校等の諸事情により調査書が得られない場合には「卒業証明書」を提出してください。</p> <p>○作成後開封無効</p> <p>※複数回受験を希望される方の調査書は一通で結構です。 (先に提出されたものを再使用します。)</p>
------	---

②自己紹介書	○分かる範囲内で記入すること。
③自己アピール文	○本学のアドミッション・ポリシーや本学の教育の内容・教育システム、自分が横浜薬科大学にふさわしい人間である適性や長所などについて、よく調べよく考えて800文字以内で記入すること。
④クラス担任評価票	○本学指定のクラス担任評価票を使用し、高等学校（中等教育学校を含む）のクラス担任が作成して厳封したもの。 ※既卒の場合、卒業・修了3年未満。

※出願書類②、③、④はWeb出願サイトからダウンロードできます。

※書類に記載された氏名、生年月日、住所、電話番号、メールアドレスなどは、選考結果の通知、入学に関する案内および入学後の学務のみに使用いたします。

※提出された書類はいかなる理由があっても返却いたしません。

【6. 選考方法】

書類審査と「人物評価及び学力検査」の二段階の審査で合格者を決定します。

(1) 書類審査：提出された書類により選考を行います。

・調査書 ・自己紹介書 ・自己アピール文 ・クラス担任評価票

(2) 「人物評価及び学力検査」：

「小論文試験」・「基礎学力検査（理科「化学基礎・化学」）」・「個別面接試験」

① 小論文試験は医療をはじめとする「人の健康、生命、生活に関わる分野」の問題に焦点がおかれたテーマにて出題され、400字以内でまとめる試験です。

② 医療薬学系を志すふさわしい素養が備わっているかどうかを見るための“基礎学力検査”を行います。検査はマークシート方式で、試験時間は60分間、出題範囲は理科「化学基礎・化学」の基本的な内容となります。

③ 個別面接試験は、受験者の勉学の意欲を確かめ、個性や隠れた能力を発見するのが目的です。高校卒業レベルの一般常識である基本的な題材をもとに、専門の面接員との対話の中で、問題点に対する取り組み、考え方、解決力、創造性などを見ます。

ペーパーテストとは違う顔の見える入試として、受験生が本来持っているポテンシャルを正しく判定するための、もっとも大切な面接です。

【7. 試験日】

第1回	令和5年10月14日(土)
第2回	令和6年3月19日(火)

【8. 試験会場】

試験場	試験場名	住所	電話番号
横浜	横浜薬科大学	横浜市戸塚区俣野町601	045-854-2345

【9. 実施要領】

(1) 時間割 ※ 状況により※1と※2の開始時間を入れ替えて実施する場合があります。

9:30	—————	受験生集合
9:40]—————	受験上の注意
9:50		
10:00]—————	小論文試験（60分） ※1
11:00		
11:10]—————	個別面接試験（60分程度） ※2
12:10		
12:20]—————	昼食 *昼食をご用意ください
13:00		
13:10]—————	基礎学力検査（理科「化学基礎・化学」マークシート方式 60分）
14:10		

(2) 受験上の注意

- ・9時40分から試験全般について説明するので、9時30分までに集合すること。
(万が一、遅れる場合は入試広報課に連絡してから、試験場へ来てください)
- ・試験場に入場したら、机の上に表示してある受験番号に従って着席すること。
- ・試験場内では、監督者の指示に従い、勝手に答案の作成を始めてはならない。
- ・受験票は、受験中、常に机の上に置くこと。机の上には、筆記用具、消しゴム、時計以外のものは置かないこと。その他の携行品は机の中に入れるか、かばんの中にしまうこと。
- ・携帯電話、スマートフォン類はアラーム、時報、目覚まし音の設定を解除し、電源を切ってかばんの中にしまうこと。
- ・試験問題および解答用紙は、絶対に持ち出してはならない。

(3) 試験場の下見

- ・本学試験場の校舎内および地方会場の試験場内には入れませんので、建物等の場所を確認する程度としてください。

【10. 合格発表】

選考結果(合否)はWebで発表します。合格発表日の午前9時より確認できます。合格者のみ「入学手続書類」を本人(保護者宛)へ後日郵送します。電話や電子メールなどの問合せには一切応じません。

※受験番号と生年月日でログインしてください。

第1回	令和5年11月1日(水)
第2回	令和6年3月26日(火)

【11. 入学手続】

(1) 合格通知受領後、所定の期日までに入学手続を行ってください。

〔書類の提出〕

- ① 誓約書（正副2通提出、1通は検印後保護者宛に返送します。）
- ② 住民票（本人および保護者の名前と住所が記載されているもの）
外国籍の人は外国人登録証明書
- ③ 学納金の振込

授業料などの学納金（一学年初回分）を、指定の「振込用紙」を使用して振込んでください。10万円を超える授業料などの現金振込の際には本人確認書類（運転免許証、健康保険証、パスポートなど）をご持参の上、金融機関の窓口をご利用ください。

(2) 上記手続終了後、入学許可書および学納金の領収書を送付します。

(3) 入学手続締切日：下記の指定された期日までに入学手続きを済ませてください。

※ 書類の提出が遅れる場合には、前もって連絡してください。

【12. 入学手続締切日】

第1回	令和5年11月10日(金) 消印有効
第2回	令和6年3月29日(金) 消印有効

総合型選抜(地元枠)は専願制ですので、辞退することはできません。合格した場合は入学手続きを速やかにとるようにしてください。なお、入学手続完了後に辞退を希望された場合は、すべての学納金は返還いたしません。

【13. BrushUP 選抜受験について】

総合型選抜（地元枠）第1回の合格者の方は、〈BrushUP 選抜〉を受験することができます。詳細につきましては、P33をご確認ください。

【14. 入学手続者の特待生チャレンジ選抜受験について】


入学手続きを完了している方も入学の権利を保持しながら受験することができます。「特待生」に採用されなかった場合でも、当初に合格した入学試験の結果には影響しませんので安心して受験してください。

【15. 入学前教育について】

令和5年12月31日までに入学手続きを完了した方には基礎学力維持のため入学前教育を提供（無料）しています。入学前教育は、オンライン動画授業とオンライン演習の二本立て（予定）です。主な内容は、薬学部で必要となる高校授業の復習です。教材は令和6年1月中旬から順次発送いたします。入学前教育の問い合わせは、教材に同封します案内書をご覧ください。

【16. 受験に関する問合せ先】

横浜薬科大学 入試広報課

 0120-76-8089
直通 045-854-2345